

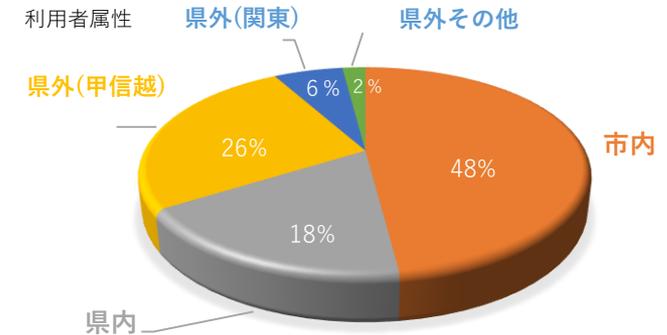
Ⅱ 飯綱高原キャンプ場の利用料金について

1

1 飯綱高原キャンプ場の概要、利用状況

飯綱高原キャンプ場は、昭和31年に開設。

ログキャビン12棟、炊事場2カ所、公衆トイレ（水洗）1カ所、デッキサイト12基（電源付3基+電源無9基）があり、市街地から車で約30分とアクセスがよい。令和4年度にはナガノフォレストビレッジとしてリニューアルオープンし、飯綱高原交流拠点施設（以下、「森の駅ダイザハウシ」という。）のマルシェやカフェレストランも利用でき、レンタル品も充実していることや無料で遊べる小天狗の森アスレチックがあることから、初心者や子育て世帯も気軽にキャンプを楽しめると人気がある。利用者の約半数が市民のキャンプ場である。



2 利用料金改定の方向性

令和4年度の森の駅ダイザハウシオープン以降、マルシェやカフェレストランにおいてキャンプ場利用者向けのサービスを拡充し、小天狗の森の遊具改修も進んでいる。

令和6年7月にデッキテラス9基を新設したことから、キャンプ場の利用環境等の向上に併せて料金の見直しに際しては、ハイシーズンの収益性をより高める料金設定等、適切なタイミングで柔軟に対応できるように、上限額を引き上げること検討する。（今後の人件費上昇等にも対応できるよう幅を考慮する。）

また、近年形状が多様化していることから、持込テントの区分等の料金体系の見直しも検討する。



2 類似施設のキャンプ場料金比較(参考)

※「料金」⇒お盆期間等の一番高いシーズン料金

区分	適用	飯網高原 キャンプ場 (現行)	戸隠キャンプ場 (現行)	キャンパス いいつな (飯網東高原)	富士見高原 リゾート 花の里キャンプ場	喜多川 キャンプベース
		長野市	長野市	飯綱町	富士見町	埼玉県飯能市
ログキャビン	1棟1泊	12,000	14,000	18,000(※9)	—	—
デッキサイト(電源あり)	1区画1泊	9,000(※1)	11,000(※6)	—	8,500(※12) (大人2名)	14,200(※14) (大人2名)
デッキサイト(電源なし)	1区画1泊	8,500(※2)	—	7,000(※10)	—	—
デッキサイト(電源あり)	1区画1日	5,000(※3)	—	—	—	—
フリーサイト	1張1泊	3,500(※3)	4,000(※7)	5,000(※11)	7,500/人(※13)	—
	1張1日	1,000	—	—	—	—
入場料	一日につき	中学生以上 300(※4)	小学生以上 300(※8)	—	—	—
備考		※1 35㎡ ※2 40㎡ ※3 3人以上用 ※4 中学生以上	※6 区画サイト130㎡ ※7 3人以上用 ※8 小学生以上	※9 4名利用 ※10 30.25㎡ ※11 区画有 49㎡	※12 約16㎡ ・大人1名追加 2,000円(定員5名) 1区画:400㎡ ※13 大人3名利用 (定員5名)	※14 42.64㎡ ・別途、施設使用料 大人1,100円、小学 生880円がかかる。

(黄色セルは上限に達している)